

THANKO

型番 :SFACMWTB

取扱説明書

version1.0 y



このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
お読みになった後は、お手元に置いて保管してください。

家庭用

日本国内専用
Use only in Japan

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

●誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、次の区分で説明しています。

警告 死亡や重傷に結びつく恐れがある内容です。

注意 軽傷または家屋・家財などの損害に結びつく恐れがある内容です。

●お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。

禁止 してはいけない「禁止」の内容です。

必須 しなくてはならない内容です。

警告

禁止 改造や分解をしない。修理技術者以外の人は分解したり、修理をしない。
火災・感電・けがの原因。
修理は弊社サポートまでご相談ください。

禁止 子どもだけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない。
感電・けがの原因。

禁止 コンセントや配線器具の定格を超える使用かたや、交流 100V 以外での使用はしない。
発熱・発火・火災・感電・故障の原因。

禁止 本体は、水につけたり水をかけたりしない。
ショート・感電・発火のおそれ。

禁止 電源コードは破損したまま使わない。電源コードを傷つけない。
(加工する・無理に曲げる・高温部に近づける・引っ張る・ねじる・たばねる・重い物を載せる・挟み込むなど)
火災・感電の原因。

禁止 蒸気口に触ったり、手や顔を近づけない。
やけどの原因。

必須 差しプラグにほりかが付着している場合は、よくふき取る。
火災の原因。

禁止 本体、ミル付きバスケットをふたなしで使用しない。
やけどの原因。

必須 差しプラグは根元まで確実に差し込む。
感電・ショート・発煙・発火のおそれ。

禁止 落としたり、衝撃を加えたりしない。
感電・故障の原因。

禁止 電源コードや差しプラグが痛んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない。
感電・ショート・発火の原因。

禁止 カッターの刃に触れない。
けがの原因。

禁止 めれた手で、差しプラグの抜き差しをしない。
感電やけがをするおそれ。

必須 製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を注意する。
発煙・発火・感電・漏電・ショート・けがなどの原因。

禁止 電源コードを本体に巻き付けない。
感電・けがの原因。

必須 使用時以外は差しプラグをコンセントから抜く。
けがややけど絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。

必須 必ず差しプラグを持って引き抜く。
感電や、ショートして発火するおそれ。

安全上のご注意

⚠ 注意

-  水のかかりやすい場所や、底部がぬれるような所に置いて使わない。
ショート・感電・故障の原因。
-  壁や家具の近くで使わない。
蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色、変形の原因。
キッチン用収納棚などを使うときは、中に蒸気がこもらないように注意する。
-  不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない。
火災の原因。
-  ストープやガスコンロなど熱源・火気のそばで使わない。
変形・故障の原因。
-  使用中や使用後しばらくは、高温部に直接触れない。
高温のため、やけどの原因。
-  抽出中にタンブラーを外さない。
やけどの原因。
-  タンブラーをセットしたまま本体を動かさない。
タンブラーが倒れて、やけど・怪我の原因。
-  空だきをしない。
故障・火災の原因。
-  タンブラーをセットせずに使用しない。
故障・やけどの原因。
-  タンブラーを直火にかけたり、電子レンジで使用したりしない。
変形、金属部から火花が飛び散る原因。
-  水以外のものをいれたり、沸かしたりしない。
故障・汚れ・焦げつきの原因。
-  給水タンクの [MAX] 線以上水を入れない。
ふきこぼれて、やけど・故障の原因。
-  ミネラルウォーターなどミネラル成分(カルシウム・マグネシウム・鉄分など)を多く含む水は使用しない。
本体内部に水あかが付着し、故障の原因。
-  使用中にミルふた・給水ふたを開けたり、各部の取り外しをしない。
やけどの原因。
-  使用中や使用終了直後に絶対に給水タンクに水を入れない。
蒸気や熱湯がふきだして、やけど・けがの原因。
-  運転中に移動させない。
やけど・けがの原因。
-  お手入れや持ち運びは冷えてから行う。
やけどの原因。
-  続けてコーヒーをいれるときは、約10分休ませたあとで再びドリップする。
本体が熱いうちに給水タンクに水を入れたり、本体を動かしたりすると、蒸気や熱湯が噴出して、やけどの原因。
-  ドリップ終了後、コーヒー粉を放置せず早めに捨てる。
カビ・雑菌が繁殖する原因。
-  持ち運ぶ場合は、本体を両手で持つ。
本体が落下し、やけど・けがの原因。
-  専用タンブラー以外を使用の場合は容量・高さを確認する。
ふきこぼれて、やけど・けがの原因。

各部名称



はじめてお使いになる前に

本製品をはじめてお使いになる場合、またしばらくお使いになっていなかった場合は、本体内部にほこりやごみなどが付着している可能性があります。以下の手順で本体内部を洗浄してからお使いください。

※本体内部を洗浄するときは、コーヒー豆、コーヒー粉をセットしないでください。
※必ず電源プラグを抜いた状態でおこなってください。

ミル付きバスケット、フィルターは本体から取り外し、それぞれをしっかりと水洗いして下さい。その後、よく乾かして下さい。

1. トップカバーの開け閉め



開け方：カバーロックを上引き上げ、トップカバーを開きます。



閉じ方：トップカバーをしっかりと押さえ、カバーロックがカチッとなるまで押さえます。

2. ミル付きバスケットのつけはずし



はずし方：持ち手を掴み、ミル付きバスケットを上持ちあげて本体から外します。



つけ方：持ち手が手前のくぼみにはまるようにセットし、しっかり押し込みます。

はじめてお使いになる前に

3. フィルターのつけはずし



はずし方：1. ミル付きバスケットの持ち手にあるつまみを倒して、フタを開けます。



はずし方：2. 中のフィルターを取り出します。



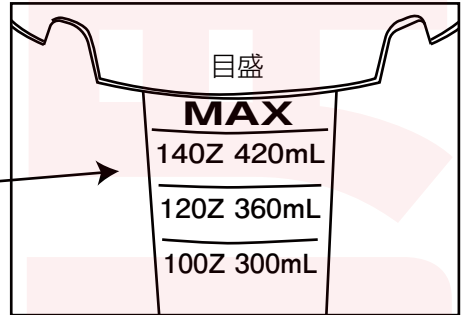
つけ方：ミル付きバスケットのフチの凹部にフィルターの凸部がはまるようにしてとりつけます。



はじめてお使いになる前に

- ①洗ったミル付きバスケット、フィルターの水分を十分に取り、本体にセットします。
- ②給水タンクに MAX 目盛まで水を入れる。

ミネラルウォーターなどミネラル成分
(カルシウム・マグネシウム・鉄分など)
を多く含む水は使用しない。



- ③タンブラーのフタを外し本体にセットする。トレイカバーの○の位置にタンブラーを置いて下さい。



- ④トップカバーを閉めます。
- ⑤電源プラグをコンセントに差し込むと、操作ボタンが青く点灯します。
- ⑥ドリップを押し、水だけでドリップします。※トップカバーが開いた状態ではドリップはできません。



- ⑥ドリップしたお湯を捨て、タンブラーを水ですすぎます。
 - ⑦電源プラグを抜きます。本体を冷ましてください。
- ※においが気になる場合は、上記①から同じ手順で繰り返し洗浄を行って下さい。

コーヒー粉・コーヒー豆の目安



付属の計量スプーン 1 杯の分量は、コーヒー豆約 4g, コーヒー粉約 4g (すりきり) になります。

※コーヒー豆は種類などにより重さが多少異なります。

使用量・給水量の目安

カップ数	コーヒー豆	コーヒー粉	給水量
1 杯	3 杯	3 杯	300ml
2 杯	4 杯	4 杯	360ml
3 杯	5 杯	5 杯	420ml

- ◆コーヒー豆やコーヒー粉の量はお好みによって加減して下さい。
※本製品で使用できる量は一度に約 20g (5 杯分) までとなります。
- ◆中挽き、または粗挽きのコーヒー粉をご使用ください。
※細挽きを使用すると、フィルターが詰まる可能性があります。

使い方

- ①ミル付きバスケット、フィルターを本体に取り付けます。(P.5 参照)
- ②バスケットのフタを開けて、コーヒー豆またはコーヒー粉を入れます。



※フィルター内のカッターには絶対に手を触れないでください。けがの原因となります。

※コーヒー豆、コーヒー粉はできるだけ平らになるように入れて下さい。

- ③バスケットのフタを閉じ、給水タンクに水を入れます。(P.7 参照)

※蛇口から直接給水タンクに水を入れないでください。

※本体には水がかからないように注意してください。

※MAX 目盛以上の水を入れないでください。ふきこぼれの原因となります。

- ④トップカバーを閉じます。(P.5 参照)

※トレイカバーが開いた状態ではドリップできません。

⑤電源プラグをコンセントに差し込みます。操作ボタンが青に点灯します。

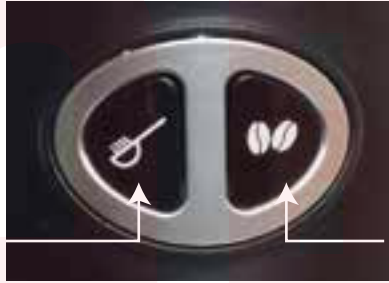
⑥タンブラーのフタを取り、セットします。

※トレイカバーの○の位置にセットしてください。



使い方

⑦コーヒー粉の場合
操作ボタン左を押すと
ドリップが始まります。
ボタンが青点滅します。



⑦コーヒー豆の場合
操作ボタン右を押すと
ミルが動作します。
ボタンが青に点滅します。

ドリップボタン

ミルク+ドリップボタン

※ドリップ中絶対にトップカバーに触れないでください。やけどの原因になります。

※ミルク、ドリップ中にトップカバーを開けないでください。開けた場合動作がストップします。

⑧コーヒーが完全に抽出されるとボタンの青ランプ点滅が点灯に変わります。
タンブラーを取り出してください。

※完全にコーヒーが出なくなってからタンブラーは取り出してください。コーヒー豆やコーヒー粉の量などによっては、青ランプ点灯に変わった後も滴下する場合があります、やけどの原因になります。

⑨タンブラーに付属のフタを取りつけると、保温状態のままコーヒーをそのまま楽しんでいただけます。

※フタがしっかり閉じているか確認してください。



注水量 MAX でこのあたりまでの量になります。

使用後

①電源プラグをコンセントから抜きます。

②本体が冷めてから、コーヒー粉を捨てます。

1. トップカバーを開ける (P.5 参照)

2. ミル付きバスケットを取り外す (P.5 参照)

3. フィルターを取り外し、中のコーヒー粉は水を切って捨てます

※ドリップ済のコーヒー粉は放置せず早めに捨てて下さい。カビや雑菌が発生する原因となります。



お手入れ

必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてからおこなってください。
ご使用のたびに各部のお手入れをしてください。

●ミル付きバスケット、フィルター

コーヒー粉が付着している場合は、ブラシ等で取り除いてください。

台所用中性洗剤で洗い、水でよくすすいでください。

※ミル付きバスケット内部のカッターに注意してください。

洗ったあとは水気をよくふき取り、十分に乾燥させた後本体に取り付けてください。※カッターは取り外しできません。

- ・ 次のものは使用しない。
ベンジン、シンナー、漂白剤、酸類、みがき粉、クレンザー、
タワシ、金属タワシ
- ・ 熱湯で洗ったり、食器洗い機を使用して洗わない。
変形・破損の原因

●タンブラー

タンブラーのフタのパッキンは外し、洗ってください。

台所用中性洗剤で洗い、水でよくすすいでください。

洗ったあとは水気をよくふき取り、十分に乾燥させた後本体に取り付けてください。

●トレイ・トレイカバー

本体から取り外します。

台所用中性洗剤で洗い、水でよくすすいでください。

洗ったあとは水気をよくふき取り、十分に乾燥させた後本体に取り付けてください。



ここを軽く押して
手前に引っ張ると外れます

本体のお手入れ

●本体外側

やわらかいふきんなどで拭いてください。

汚れがひどい場合は、固く絞ったふきんに中性洗剤を含ませてふき取った後、乾いた布でもう一度拭いてください。

本体に直接水をかけたり、丸洗いしないでください。

●本体内部

本体内部は水に含まれているミネラル成分（マグネシウム・カルシウム・鉄分等）が付着していきます。いわゆる水あかといわれるもので、衛生上問題はありますが、汚れが気になる場合はクエン酸洗浄をおこなってください。

- ①ミル付きバスケットとフィルターを本体にセットします。
- ②給水タンクに MAX 目盛まで水を入れます。
- ③クエン酸（別途ご用意ください）10g ほどを入れてかき混ぜます。
- ④トップカバーを閉じます。
- ⑤電源プラグをコンセントに差し込みます。
- ⑥タンブラーをセットします。
- ⑦ドリップボタンを押します。
- ⑧ドリップが終了したら、ドリップ後のお湯を捨て、タンブラーをよく洗ってください。
- ⑨クエン酸のにおいを取るため、水を MAX 目盛まで入れて、2～3 回水のみ
のドリップをしてください。

仕様

サイズ	本体：幅 154× 高さ 320× 奥行 200(mm) タンブラー：直径 80× 高さ 160(mm)
重量	本体：1598g タンブラー：226g
種類	ドリップ式
保温装置の有無	無
最大使用水量	420ml
サーモスタット	130 度
ケーブル長	90cm
保証期間	12 カ月

コーヒーメーカー	
定格電圧	100V
定格周波数	50/60Hz
定格消費電力	750W

コーヒーミル	
定格電圧	100V
定格周波数	50/60Hz
定格消費電力	70W
定格時間	26 秒

- ※電源は必ず本製品の定格以上の容量をもつコンセントをご使用ください。
- ※電気の通ずる部分は水に浸さないこと。
- ※空だきをしないでください。
- ※最大使用水量を超える量の水を入れしないでください。
- ※使用中、使用後すぐに本製品を動かさないでください。
- ※タンブラーを取り出すときコーヒー液を確認してください。
- ※内容品に記載している以外の物は付属しません。
- ※落としたり強い衝撃を与えないでください。
- ※分解しないでください。
- ※修理・改造をしないでください。
- ※防水機能はありません。本体を濡らしたり、水洗いしないで下さい。
- ※本製品をご利用において生じる物品の破損は、補償の対象外となります。
- ※製品仕様は改善のため予告なく変更する場合があります、そのため説明書記載の内容と異なる場合があります。

サポートのご案内

◆修理のご案内

動作しない、お買い上げ時から問題が発生しているなどの場合は、ご連絡不要にて対応させていただきます。症状を記載したメモ、購入日が確認できる納品書やレシート、商品を下記住所までご送付ください。(お届け日より 1 週間以内の場合は、初期不良として着払いにてご送付頂けます。)

弊社ウェブサイトにて新しいマニュアルを公開している場合がございます。(PC サイトのみ)

<https://www.thanko.jp/support/download.html>

ご質問などが多い内容については、Q&A ページに記載している場合がございます。

<https://www.thanko.jp/support/qa.html>

◆メールでのお問合せ

お客様のお名前、商品名、お問合せ内容を記載し、下記アドレスまでご連絡下さい。(マイクロソフト、Yahoo、携帯メールアドレスでは返信できない場合があります)

support@thanko.jp

※使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障及び損傷に関してはサポート外となります。

サンコーカスタマサポート(修理品の送付先)

〒101-0021

東京都千代田区外神田4-9-8 神田石川ビル 4階

TEL 03-3526-4328 FAX03-3526-4329

(月～金 10:00-12:00、13:00-18:00 土日祝日を除く)

血

匪

山

匪

山

山